

お客様各位

2021年2月19日
株式会社 Too
PCP サポートセンター

Proof Checker PRO v5d から v5e へのバージョンアップ詳細について

Proof Checker PRO/ Proof Checker PRO LE をご愛顧頂き、ありがとうございます。
2021年2月19日付で、下記の修正を含むバージョンアップを行いました。(修正内容は、PRO 版/LE 版とともに共通です。)

◎WindowsOS での注意点

WindowsOS のバージョンが

Windows10 2004、Windows10 20H2 にて Proof Checker PRO を使用する際に以下の問題が発生する可能性があります。

【症状】

Proof Checker PRO で照合を行なった場合、ショートカットキーを使用すると強制終了する。または PDF ファイルに書き出しができない。

【対応方法】

Proof Checker PRO 以外のソフトウェアでも同様の症状がおこる可能性があります。
OS の日本語変換の機能である IME の設定変更で解消することを確認しております。

- 1.「ここに入力して検索」内の検索ボックスに“IME”と入力します。
- 2.Microsoft IME が表示されましたら、項目の中より「全般」を選択します。
- 3.最後の方の「互換性」の項目より「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」をオンにします。

◎新機能

● macOS

- システム環境設定→一般→ダークモードに対応しました。
- macOS 11 Big Sur への対応について
Intel CPU 搭載の Mac については、今回リリースの ver.5e で動作に問題ないことを確認しました。
Apple M1 チップ搭載の Mac については、Rosetta 2 環境での動作となるため、現在確認中です。動作を全て保証することはできません。今しばらくお時間をいただく見込みです。

◎改善点

- macOS 版/WindowsOS 版について、照合時間が以前より高速に処理されるよう改善しました。

◎不具合修正

● OS 共通

- 画像の不一致があるにも関わらず、ページ番号の下に「_」(アンダーバー)が表示されない不具合を修正しました。
- 特定のファイルにて読み込み時に強制終了する不具合を修正しました。
- 特定のファイルにて照合結果で画像が表示しない不具合を修正しました。
- 照合結果でシングルクォーテーション他の異体字の表示が正しくない (Acrobat での表示と違う) 不具合を修正しました。
- フォント違いを文字列違いと指摘される不具合を修正しました。
(macOS は 10.15 以上でのみ発生)
- 照合結果について縦書きの表示が乱れる不具合を修正しました。
- 特定のファイルで JPEG 表示が白黒反転する不具合に対応しました。

- WindowsOS 版
 - アプリケーション小アイコンを変更しました。
 - ビットマップ表示に非常に時間がかかる不具合を修正しました。
 - 手のひらツールでスクロールを繰り返すと画面が崩れてしまう不具合を修正しました。
 - 32bit版のみ、PDF書き出し中に強制終了する不具合を修正しました。

以上